

経営学研究科 経営学専攻（博士課程前期課程）

平成 29 年 10 月 7 日

科目名	受験番号：	採点欄
マーケティング研究指導 (首藤 禎史)	氏 名：	

以下の設問から 2 題選択して解答せよ。

1. マーケティングにおいてマーケティング・ミックスとはどのようなものであり、策定においてはどのような点に留意すべきか、またその今日的課題について説明せよ。
2. ブランド設定における意義と目的、およびその現代的課題について説明せよ。
3. 物流の基本機能（5 ないしは 6 つ）を挙げ、それぞれを説明せよ。
4. マーケティング・チャネルにおける中間業者の存在意義とその機能について説明せよ。
5. ソーシャル・マーケティングの概念とその現代的特徴および問題点を事例を用い概説せよ。

経営学研究科 経営学専攻（博士課程前期課程）

平成 30 年 2 月 16 日

科目名	受験番号：	採点欄
マーケティング研究指導 (首藤 禎史)	氏 名：	

以下の設問から 2 題選択して解答せよ。

1. マーケティング・チャネルの構造と機能（市場における交換活動の効率化，その他）について説明せよ。
2. マーケティング環境の捉え方と企業におけるマーケティングの役割について説明せよ。
3. マーケティングにおけるサービスの捉え方（4つ）とその特徴について説明せよ。

経営学研究科 経営学専攻（博士課程前期課程）

平成 30 年 2 月 16 日

科目名	受験番号：	採点欄
経営学研究指導（青木 幹喜）	氏名：	

次の各問題に答えなさい。

1. 経験学習によるリーダーシップ開発について説明しなさい。
2. 組織構造と戦略との関係について説明しなさい。

経営学研究科 経営学専攻（博士課程前期課程）

平成 30 年 2 月 16 日

科 目 名	受験番号：	採 点 欄
経営学研究指導 （高田 茂臣）	氏 名：	

設問； 各国産業・企業の歴史や過去の著名な経営者について知るところを述べよ。

平成 30 年 2 月 16 日

科 目 名	受験番号：
経営学研究指導（國府俊一郎）	氏 名：

●次の設問の中から二問を選択し、それぞれ 600 字以内で解答しなさい。

1. 現在日本では、少子高齢化による人手不足が進行している。このような環境下で人材の安定的な確保を目指すため、大手外食チェーンを例として、企業が取り組むべき「雇用制度改革」について、述べなさい。
2. 日本の労働基準法第 32 条は、週に 40 時間、1 日 8 時間を労働時間の限度として定めている。これよりも長い時間、使用者が合法的に労働者を労働させたい（残業をさせたい）場合、どのような手続きを踏む必要があるか。また、その際留意すべき点なども加えて説明しなさい。
3. 日本の労働経済学者小池和男氏が提唱した「知的熟練論」について説明しなさい。また、その「知的熟練」の概念を用いて、内部労働市場（または終身雇用と年功賃金制度）の経済合理性について論じなさい。
4. 1 年間の海外駐在（中国・上海勤務）を命じた女性社員（日本人）について、出発前 1 ヶ月前に妊娠 3 ヶ月であることが判明した。当人は予定通り赴任し、現地出産することを希望している。当該女性社員を海外赴任させるか、それとも他の社員を替わりに赴任させるか。企業（使用者）はどのようなことに留意し、どのような意思決定を行うべきか、論じなさい。

【解答用紙に記入すること】

